



Poco a poco

ポコアポコは現在 16 名のメンバーで活動しています。毎日楽しくサンドイッチや菓子パン等を製造しております🍞
「作業を見てみたい」「体験してみたい」・・・いつでもお受けいたしますので、お気軽にご相談ください。



【クロッカン】

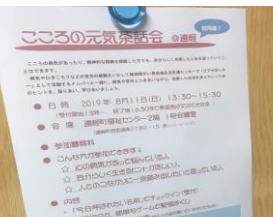
フランス語 (Croquant) で「カリカリッとした心地よい歯ごたえ」という意味を持つ焼き菓子。是非一度ご賞味ください(*^-^*)



9月21日(土)にはコープイベント『食べるたいせつフェスティバル 2019in 北見』に出店し大盛況でした。ご来場して頂きましてありがとうございました。毎年色々なイベントに出店しておりますので、ご来場お待ちしております。



サポートネット北見



サポートネット北見では、個別の相談支援業務のほかに、オホーツク管内各地で精神障がい当事者が、ふだんはなかなか話づらい自分たちの病気との付き合い方について当事者同士で語りあったり、病気とつきあながら元気で暮らせるための工夫を学びあえる場づくりも行っています。8月 11 日には、遠軽町で「こころの元気茶話会」を開催し、初対面の参加者同士「お絵描き

しりとり」などの簡単なゲームでうちとけた後、病気とつきあう中での「あるある」な苦労話をわかちあったり、再発を防ぐための生活の工夫を学びあったりしました。精神疾患の経験をもったピアサポーターも活用しながら、今後もオホーツク各地で様々な取り組みを行っていきます!🍎



子ども支援食堂

子ども支援食堂はオープンから1年が経ち、保育園の子が1年生に、掛け算が割り算に・・・子供たちの成長の速さに驚いています。暑い日でも食べやすいメニューや野菜を添えて彩りよく



栄養面のことも考えた食堂へと職員も少し成長しました。学習支援に来てくださるボランティアさんも増え、夏休みの終わりには「宿題片づけ隊」と称して一緒に勉強

をする時間もありました。成長に欠かせないもの・・・子どもに向けられる温かい眼差し、そんなスタンスで食堂を続けていきます。🍎🍎

< ご寄付の一部 >

毎年夏の終り頃、ライオンズクラブ様からたくさんのとうきびを頂きます。今年は丸みを帯びた甘いとうきびを頂き、採れたて熱々でメンバーに届けることができました。10 月にはイオン映画貸し切り上映にお招き頂きます。メンバーの活動や社会参加にご協力頂きありがとうございます。

社会福祉法人 北の大地

理事長 鈴木正末

090-0029 北見市北 9 条東 1 丁目 14 番地

北の大地だより

Vol
19

令和元
年 10 月



令和元年 7 月 28 日北の大地祭り開催。32℃の猛暑のなかたくさんの方々にご来場いただきましたことお礼申し上げます。今年はお子様ずれの方々、ダンスを披露してくれた進化塾、放課後児童デイサービス、子ども食堂とたくさん子どもたちがお祭りに彩りを与えてくれました。またスコップ三味線・大正琴の皆様にも舞台を盛り上げていただき、その音色で「今年も盛大にお祭りができた」と感じております。根付くこと、挑戦することを忘れない北の大地祭りを今後ともよろしくお願いいたします。

第 11 回 北の大地を



蒸し暑い 5 月の金曜日、準備中は雨で心配しましたが会が始まるまでには雨もやみ皆様をお迎えすることができました。全員にお配りするおつまみセットは調理・宅配幸で、またテーブルのオードブルはお食事処でこまいで、サンドイッチはポコアポコで手作りしオール北の大地で執り行えたと思います。余興では CATSWALK さんにビートルズのカバーを唄っていただき、松千春さんはそっくりすぎる名曲を披露していただきました。景品として多くの企業・関係者に協力を頂き今年も大盛況で終えることができましたこと感謝申し上げます。

大地レクリエーション

In ファミリーランド&休養村



今年は晴天のファミリーランドを楽しんだあと総勢 80 名で炭火を囲み昼食をとりました。焼肉・野菜・海鮮・いもち・おにぎりど皆で食べるといつも以上にお腹に入ります。炭火が弱いね、焼けたかなーと五感をフル活用して食べる昼食は何倍も美味しいものですね。北見は焼肉の町、宿泊施設大地を利用される道内外のお客様に「どこのお店が美味しいの?」と聞かれることもしばしば。皆さんは馴染みのお店が1~2件あるのではないのでしょうか、または自宅に焼肉小屋がある方も珍しくはない・・・美味しい焼肉は食べてきたと思うのですが、休養村の焼肉は“懐かしくて美味しい”一味違った楽しみがあります。学校なのか子ども会なのか・・・記憶にある楽しかった頃の焼肉を想起させるレクリエーションという感じがしました。



ぽれぽれ

ぽれぽれは、お月見会、敬老の日制作に、調理実習と、イベントを多く行いました。お月見会には、白玉団子を入れたフルーツポンチを頂きました。中には、ハートの形をしたものや、キャラクターの形もあり、子どもたちはそれらを見つけると嬉しそうに、友達に見せている姿が見られました。

敬老の日制作では、おじいちゃん、おばあちゃんにアイロンビーズで作ったフクロウのキーホルダーを制作、栗原学園実習生の企画ではポップコーン作りをしました。ポップコーンが鍋の中で弾けていくのを見て「増えたー!」「お鍋から出てきているみた〜い!」と大喜びする場面もあり、子どもの発想力に職員もほっこりさせられます。

お持ち帰り用の袋には、自分たちで絵を描いたこともあり、その袋に入れて持ち帰りができる嬉しさも大きかったのではないのでしょうか。ちなみに、塩味・メープル味・キャラメル味と3種の味がありましたが、子どもたちには王道の塩味が人気でした。



さち

9月から「調理・宅配さち」に新メンバーが加わりました。

慣れない作業ですが、他のメンバーとコミュニケーションを取りながら、皆さんに美味しいお弁当をお届け



調理宅配 さち、毎日キレイに美味しく! 臨時開所はみんなで熱々のいも団子を美味しく♪

けできるよう頑張っています。9月16日に臨時開所を行いました。🍷作業後の昼食は、poco a poco のサンドウィッチと手作りいも団子。理事長からいただいたじゃがいもで作りました。

決まった個数のお弁当を時間内に作るのは体力と緊張感が必要です。臨時開所はホットプレートで囲み、みんなでおしゃべりしながら秋の味覚が味わえる、採れ立てじゃがいもでいも団子♡リフレッシュタイムとなりました。



ワークネット北見

多機能事業所で令和元年8月より新たに仕事が増えました。皆様も一度は目にした事があると思いますが、株式会社北見ハッカ通商様より作業を頂き、ハッカ油の箱組立作業を行っています。

ハッカ油はゴルフや釣り……🍷🍷今流行りのキャンプなどアウトドアでの虫よけに効果があると注目されていますね。携帯用としても便利で、飲み物の香料としても使用されています。



色々なシーンで利用されているハッカ油ですが、北見市の就労支援事業所が箱作りを支えることになりメンバーも誇らしく思っているようです。



ぶらっとホーム

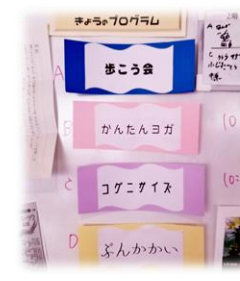
ぶらっとホームでは毎日、プログラムの中から自分で選んで参加しよう!🍷という取り組みを始めました。中でも「歩こう会」「料理教室」はメンバーが作ったプログラムです。



料理教室



ハーブ🍷の教室



毎日プログラム



笑いヨガ🍷

症状や体調を見守り続けることも大切ですが、健康な部分にフォーカスをあてた生活作りをメインにヨガや文化会、コグニサイズなどを行っています。「笑いヨガ」DVDを観ながらメンバーと行ってみたのですが、画像だけではなかなか笑えない…講師をお招きしてみると、皆1時間ほど笑い・汗をかき・背筋が伸びる!体験をしました🍷

毎月第3水曜日に地域サロンを行っています。身近なハーブでお茶を楽しんだり、運動・自主防災について町内会の皆様と時間を共有しています。その中で出会った講師の方々が別の機会に訪問してくださったりと輪が広がるとメンバーの活力になるようで、皆イキイキしています。



ケアホーム三楽

大きな住宅を改装しスタートしたケアホーム三楽も春・夏・秋・冬を経験しました。

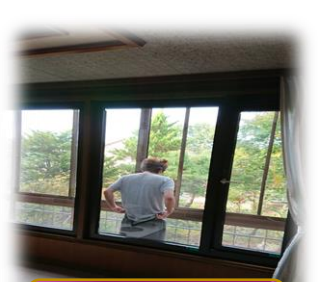
家族から自立した生活を始めるメンバーが多く、家庭的な雰囲気を大切にしたいケアホームで暮らし、日中は事業所に通う日々を支援しています。生活の困りごとを一人で抱え込むことなく、いつでも職員が悩みや不安などを聞ける体制でおります。



なんとなく集まれる居間



門に咲く大きな桜



喫煙室はテラス

広い庭と一軒家、四季の移り変わりが間近に感じられると生活にもメリハリができ、季節の会話も増えコミュニケーションが広がり、表情も豊かになっていくようです。職員配置の時間は 7:00~21:00まで、お薬の管理や声掛け、食事やお風呂の準備など細やかなサービスこれからも続けていきます。



グループホーム

3条グループホームは北見神社が近く、地域のお祭りはとても身近な行事になっています。お祭りの賑やかさは部屋にいても聞こえてくるそうです。お祭りや避難訓練、メンバーの交流にもなりますし暮らすことの学びにもなります。



身近にある地域の祭り



積み重ねが大切避難訓練

今年の夏は暑く、熱中症にならないように世話人もあれこれ工夫した日々でした。地域で生活するということは、暑い日も寒い日も台風も吹雪も災害もありながら、なんとか支えあうということだと思います🍷

